

「秋ときどき真冬」

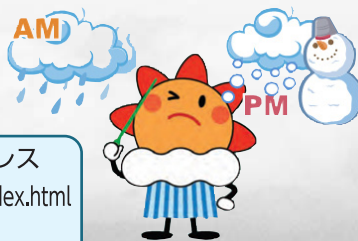
「晴れときどき曇り」という天気予報はよく目にすると思います。「1日をとおして概ね『晴れ』だが、断続的に『曇り』の時間帯がある（『曇り』の時間の合計は1日の半分未満）」といった天気を予報する場合の表現です。11月は晩秋といえる気候ですが、時には真冬のような日もあって「秋ときどき真冬」と表すことができるかもしれません。

稚内の平年値で見ると11月の平均気温はおよそ+4℃で、10月の+11℃から一気に冷え込みますが、1月の-5℃と比べるとまだまだ冬本番とまではいえません。しかし、これまでのデータには真冬といえる記録も多く見つけることができます。例えば、1971年11月29日には真冬の平年値を大きく下回る-11.4℃が記録されました（11月の歴代1位の最低気温）。また、真冬日（日最高気温が0℃未満）が平年で月に2.5日あることから、ときどきは真冬のような日があるといえるでしょう。

日ごとだけでなく、一日のうちでも「秋ときどき真冬」となることもあります。発達した低気圧が近づいてくるときには南から暖かい空気が運ばれて気温が上がり、低気圧が通り過ぎたあとには強い寒気が入りこんで一気に気温が下がります。このため、暴風雨から暴風雪へ急に天気が変わってしまうこともしばしばです。

生活をするうえでは、この「ときどき」が急に現れるということが曲者です。真冬には寒さや大雪に対して十分な準備や心構えができていますが、晩秋のこの時期に真冬のような天気になると思わぬ災害にあうことにもなりかねません。自動車を運転する方の中には、夏タイヤのまま突然の大雪となってしまうと怖い思いをした方も多いかと思います。

気象台では、明後日までの天気予報や週間天気予報を毎日発表するほか、秋から冬にかけて初めてまとまった雪が降る場合など、社会的に影響が大きいと予想される場合には気象情報を発表します。これらの情報を参考にして「ときどき」の「真冬」をうまく乗り切り安全に過ごしましょう。



※稚内地方気象台ホームページアドレス
<http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html>
 ※問い合わせ先
 稚内地方気象台防災業務課
 (電話：0162-23-2679)

林業退職金共済制度 (林退共) からのお知らせです

林業の仕事をしていたことがありますか？

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についても、お調べします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続き(共済手帳の紛失、退職金の請求等)の必要が生じた場合は、できる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄りの支部または本部へお問い合わせ、ご相談くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

独立行政法人

勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

〒170-8055

東京都豊島区東池袋1-24-1

ニッセイ池袋ビル

電話 03-6731-2887

FAX 03-6731-2890

・詳しくはホームページでもご案内しております。

<http://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp/>